

新型コロナウイルス感染防止対策乗務員マニュアル

帝産観光バス株式会社

安全管理部

①	<p>従業員の常日頃の心掛け</p> <p>常に手洗いうがいの励行及び手指の消毒を必ず実施。外出後及び宿泊先到着時は速やかにシャワー等で感染予防し健康管理の徹底を心掛け、万が一不調のある場合は会社に連絡する事。</p>		
②	<p>出勤前に自宅での体温測定</p> <p>自宅にて体温測定を行い、37.0℃以上、及び体調不良がある場合は会社に直ちに連絡した後、運行管理者の指示に従う。</p>		
<p>車両の除菌作業</p> <p>出庫前及び運行の待機中には消毒液にて車両の消毒を実施する。基本的にはお客様及び乗務員が手に触れる部分に消毒液をダスターに含ませ除菌する。但し、カーテンやシート等の生地部分はスプレーにて噴霧する。</p>			
<p>運転席周り</p> <p>操作関係やスイッチ部分の乗務員が頻繁に触れる部分は念入りに消毒を実施、また運転する際は原則手袋を使用する。</p>		<p>無線 デジタコ オーディオ機器 その他スイッチ等</p> <p>スイッチ類 ハンドル ウinkerレバー 排気ブレーキレバー等 ミッションレバー Pブレーキ等</p>	
<p>客席周り</p> <p>お客様の触れる部分を中心に念入りに消毒する。特に通路に面し複数の方が頻繁に触れる赤帯部分は、細目に消毒を心掛ける。</p>	<p>運転席飛沫感染防止シート</p>  <p>手すり 手すり</p>		
<p>持ち手 ひじ掛け 補助席開口部</p>	<p>シートベルト シートはスプレー噴霧 バックル</p>	<p>ひじ掛け バックル レバー</p>	<p>グリップ 荷物フック ドリンクホルダー</p>
<p>空調送風口 読書灯</p>	<p>開口部つまみ 窓枠 カーテンはスプレー噴霧</p>	<p>持ち手 荷棚手すり</p>	<p>補助席は使用の場合 ひじ掛け</p>

乗務前に事前に準備するもの

- ④ 消毒用ダスターと共に車内積み込み用**消毒液の確認及び補充、エチケット袋を各席へ事前に準備**する事。



対面点呼

- ⑤ **飛沫感染防止シート**を備えた点呼場にて、点呼マニュアルに基づき点呼者・乗務員共**マスクを装着**し対面点呼を行い、体調報告と共に体温チェックを実施する。またアルコールチェッカーの**ストロー**についても点呼終了後に**消毒**する事。



乗務時（運転士及びガイド）

乗務時は原則運転士及びガイド共**マスクを着用**。またガイドは案内時等に**フェイスシールド**を装着する事。荷物の積み下ろしや清掃及びゴミの収集時は**必要に応じゴム手袋**を装着（脱着時にはゴム手袋の上から消毒液にて消毒し、手袋の外側を素手で触れぬ様心掛ける）。但し、吐しゃ物処理の際は必ず着用する事。

- ⑥



車両換気について

運行中は、必ず**強制外気導入スイッチをON**。除菌イオン搭載車は**除菌イオンスイッチをON**。お客様乗車後は換気システムにより**5分で内外の空気入替**が可能である事と、**車窓解放**の有効性も案内する。

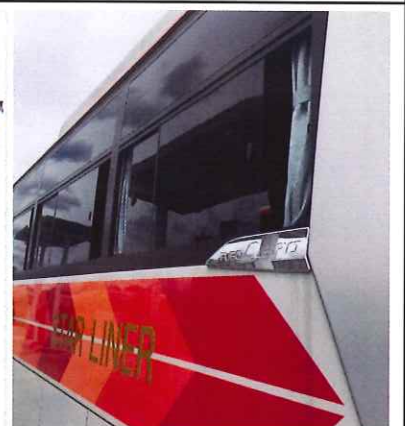
- ⑦



強制外気導入スイッチON



除菌イオン搭載車はスイッチON



車内感染防止(お客様へのお願い)

- ⑧

お客様が乗車される度に**手指の消毒**をお願いします。また感染防止の為、お客様への**マスク着用**と**大声での会話**や、降車時の**通路での立ち止まり**を手控えて頂く事に加え、可能な限りの**分散着席**の推奨及び、車内で出た**ゴミ**については**エチケット袋**に入れて頂き降車時に**出口に於いて回収**をお願いします。体調不良のお客様を確認した場合は直ちに**会社に連絡**し、指示を受けた後に**プライバシー保護**を最優先に対応する事。尚、乗務員に於いては**長時間のマスク装着**による熱中症対策を心掛け、**安全を考慮**した中でのマスクの取り外しや**細目な水分補給**に留意する事。

